

# 千葉県社保協通信

2015年度 — No.4 2015年 8月 26日号

〒260-0854 千葉市中央区長洲 1-10-8 自治体福祉サカビル 3F

TEL : 043-225-6790 FAX : 043-221-0138 Eメール [syaho2006@star.ocn.ne.jp](mailto:syaho2006@star.ocn.ne.jp)

## 2015年 社会保障制度の充実を求める自治体キャラバン

### “いのちまもれ” “貧困なくせ” いまこそ自治体の役割発揮を

安倍自公政権による社会保障費のいっそうの削減の下、住民の実態から、いのちを守る施策の充実のため県の役割発揮を求めます。

税制、医療、介護、国保、保育、障害者施策、防災・減災、年金、生活保護、就学援助など県への要請は34項目です。

### ●千葉県への要請と懇談●

9月 2日(水)

県議会棟 第1・2会議室

打ち合わせ 午後1時より

懇談 2時～5時

### ひとりひとりが声をあげて 平和を築く行動を!!

ぜひ 参加を!!

### “銀座パレード” へ

#### ●日時●

9月4日(金)

17時30分～



#### ●出発/水谷橋公園

—銀座1の12の6—  
東京メトロ有楽町線「銀座一丁目」  
出口⑦より5分

↓  
数寄屋橋付近を18:00頃通過

↓  
解散/ 桜田公園 -JR新橋駅至近-

#### ●主催●

アベNO THANK YOU!の会

&

いのちと暮らしを脅かす

安全保障関連法案に反対する

医療・介護・福祉関係者の会

<http://heiwa-inochi.sakuraweb.com/>

### 国保負担軽減もとめ

#### 6区役所と懇談 千葉市国保を考える会

国保料が連続引き上げされている千葉市では、昨年1,577世帯に発行された資格証明書が、今年は1,855世帯となり、差し押さえも増加。国保を考える会の電話相談には「払いきれない、何とかならないか」など切実な声が寄せられました。

8月5日～7日に各区役所を訪問。緑区役所では8人が、保険年金課と国保の負担軽減をもとめ懇談しました。

民商事務局長が会員アンケートの結果を報告。

①前年比で売上が伸びたのは2割、5割が売上・利益とも減。②54%が消費税分を転嫁できず。③2割が税金を滞納。国保・年金・消費税・住民税の住で滞納が目立つ。④2割弱が短期保険証を発行され、調子が悪くても病院にかかれない。⑤自治体への要望のダントツは「消費税引き下げ・廃止」と「国保料の引き下げ」つづいて「介護保険制度の拡充」だ。「民商では滞納は放置せず、収支状況を把握して役所に相談するようすすめている」「納付相談や差し押さえなど滞納処分についても、実情をよく聞いたうえで減免制度も知らせて、親身に対応してほしい」と訴えました。

透析で週3回通院のSさんは、昨年より収入が3割減に。「月3万円なんてとても払えない」と相談に。保険料の5割減免の申請をすることになりました。

